



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年1月29日

上場会社名 株式会社共成レンテム 上場取引所 東
 コード番号 9680 URL <http://www.kyosei-rentemu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒川 和雄
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 森 啓貢 TEL 0155-33-1380
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	17,091	△0.4	2,142	2.8	2,109	5.6	1,315	11.3
26年3月期第3四半期	17,160	18.7	2,083	56.9	1,997	51.0	1,181	53.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	170.72	—
26年3月期第3四半期	153.26	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	40,006	14,315	35.8	1,857.95
26年3月期	37,365	13,186	35.3	1,710.46

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 14,315百万円 26年3月期 13,186百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
27年3月期	—	0.00	—		
27年3月期（予想）				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

26年3月期期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成27年3月期の業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,600	4.4	2,430	11.6	2,300	11.8	1,360	14.7	176.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	8,115,068株	26年3月期	8,115,068株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	409,869株	26年3月期	405,647株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	7,707,078株	26年3月期3Q	7,710,884株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、〔添付資料〕P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
（継続企業の前提に関する注記）	6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、消費税率引き上げの影響が長引く中、日本銀行の「量的・質的金融緩和政策」、政府の景気対策により企業収益、雇用・所得環境の改善等が図られておりますが、円安が続き依然として景気回復の減速感が強まる状況で推移致しました。一方、世界経済は米国で企業業績の回復及び雇用情勢の改善に伴う個人消費の増加等緩やかに回復したものの、欧州及び中東の不安定な政情、新興国経済の減速懸念、原油価格の急落等により先行き不透明な状況で推移致しました。

当社の主力ユーザーである建設業界におきましては、関東圏での東京オリンピック関連工事による建設投資の増加があった一方、北海道圏では公共工事の前年度からの繰越工事及び早期発注工事により前半は順調に推移しておりましたがそのリバウンドにより第3四半期以降公共事業の減少及び東北圏では技能労働者不足及び建設資材価格の高騰による入札不調の為、復旧復興関連工事が遅延する状況が続いており、全体のレンタル需要はほぼ前年並みで推移致しました。

このような事業環境の下、建設機械レンタルリーディングカンパニーでありますアクティオグループとの連携を更に強化し、「レンサルティング®」（提案営業）の進化を図りレンタルの付加価値を高めると共に、多様化するお客様のニーズに迅速且つ的確にお応えする為、新規レンタル機械を積極的に導入し、併せて、業務効率の向上に努めて参りました。

その結果、売上高は17,091百万円（前年同期比0.4%減）、営業利益2,142百万円（前年同期比2.8%増）、経常利益2,109百万円（前年同期比5.6%増）、四半期純利益1,315百万円（前年同期比11.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産の状況)

当第3四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ2,640百万円増加し40,006百万円となりました。

(資産の状況)

流動資産は前事業年度末に比べ1,528百万円増加し16,465百万円となりました。主な内訳は現金及び預金の増加700百万円、受取手形及び売掛金の増加961百万円であります。

固定資産は前事業年度末に比べ1,112百万円増加し23,540百万円となりました。主な内訳は賃貸用資産の購入等による増加952百万円であります。

(負債の状況)

流動負債は前事業年度末に比べ760百万円増加し12,400百万円となりました。主な内訳は支払手形345百万円、買掛金217百万円がそれぞれ減少したものの、設備関係支払手形が1,389百万円増加したためであります。

固定負債は前事業年度末に比べ751百万円増加し13,289百万円となりました。主な内訳は賃貸用資産の購入による長期未払金の増加725百万円によるものであります。

(純資産の状況)

以上の結果純資産は、前事業年度末に比べ1,129百万円増加し14,315百万円となり、当第3四半期会計期間末の自己資本比率は35.8%、1株当たり純資産は1,857円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期決算短信（平成26年5月9日公表）において発表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,183,698	8,884,697
受取手形及び売掛金	5,755,845	6,717,828
商品及び製品	101,673	93,647
原材料及び貯蔵品	481,980	525,761
その他の流動資産	503,898	345,195
貸倒引当金	△90,546	△101,818
流動資産合計	14,936,550	16,465,312
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用資産		
簡易建物（純額）	2,194,312	2,155,282
賃貸用機械装置（純額）	2,113,034	2,377,182
土留パネル（純額）	5,389	3,845
賃貸用車両・運搬具（純額）	2,228,249	3,068,297
リース資産（純額）	8,459,298	8,348,490
賃貸用資産合計	15,000,284	15,953,099
自社用資産		
建物（純額）	1,340,498	1,283,944
土地	5,154,856	5,164,981
その他（純額）	306,536	421,003
自社用資産合計	6,801,891	6,869,929
有形固定資産合計	21,802,175	22,823,028
無形固定資産	259,922	289,283
投資その他の資産		
投資有価証券	147,328	163,880
関係会社株式	10,000	10,000
長期前払費用	10,048	13,582
繰延税金資産	42,433	80,464
保険積立金	20,056	21,143
その他	193,295	194,694
貸倒引当金	△56,428	△55,125
投資その他の資産	366,733	428,640
固定資産合計	22,428,832	23,540,952
資産合計	37,365,383	40,006,264

（単位：千円）

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	4,506,560	4,160,675
設備関係支払手形	179,000	1,568,910
買掛金	1,058,413	841,413
短期借入金	1,221,136	1,109,498
リース債務	1,819,285	1,779,165
未払金	1,698,792	2,144,416
未払法人税等	721,113	328,024
預り金	10,981	8,286
未払消費税等	—	182,979
賞与引当金	251,821	113,720
株主優待経費引当金	2,859	1,679
その他の流動負債	170,591	162,145
流動負債合計	11,640,556	12,400,914
固定負債		
長期借入金	1,904,112	1,762,182
リース債務	6,960,746	7,128,139
長期末払金	3,673,324	4,399,162
固定負債合計	12,538,182	13,289,483
負債合計	24,178,738	25,690,398
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,013,011	3,013,011
資本剰余金	2,367,521	2,367,521
利益剰余金	8,050,406	9,173,440
自己株式	△253,067	△258,446
株主資本合計	13,177,871	14,295,526
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,773	20,339
評価・換算差額等合計	8,773	20,339
純資産合計	13,186,644	14,315,866
負債純資産合計	37,365,383	40,006,264

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）
売上高	17,160,438	17,091,042
売上原価	12,785,522	12,670,462
売上総利益	4,374,915	4,420,579
販売費及び一般管理費	2,291,690	2,277,662
営業利益	2,083,224	2,142,917
営業外収益		
受取利息	5,799	7,002
受取配当金	1,760	2,707
賃貸料	8,310	9,515
受取保険金	23,749	67,118
その他	15,546	16,200
営業外収益合計	55,165	102,544
営業外費用		
支払利息	139,932	130,097
その他	843	6,128
営業外費用合計	140,775	136,226
経常利益	1,997,614	2,109,235
特別損失		
固定資産除却損	2,509	2,284
特別損失合計	2,509	2,284
税引前四半期純利益	1,995,105	2,106,950
法人税、住民税及び事業税	795,731	752,870
法人税等調整額	17,610	38,310
法人税等合計	813,341	791,180
四半期純利益	1,181,763	1,315,769

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。